

MITSUBISHI

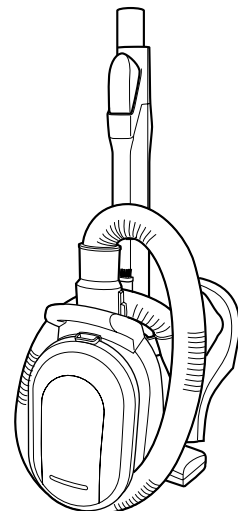
三菱掃除機(家庭用)

形名

TC-AH15P(パワーアシスト機能 パワーブラシ)
ふとんブラシ付き

TC-AH10P(パワーアシスト機能 パワーブラシ)

取扱説明書



- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.



製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。詳しくはこちらをご覧ください。

www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

この取扱説明書は、再生紙を使用しました。

もくじ

ページ

ご使用の前にご確認ください

特長	2
安全のために必ずお守りください	4
組み立てましょう<各部のなまえ> 保護装置について	6

使ってみましょう

操作部・表示ランプ	8
上手なお掃除 伸縮パイプ・すみずみブラシ・ロングノズル	10 11

お掃除が終わったら

ゴミをすてる(サイクロンモード)	12
ティッシュペーパーを使う	13
<こんな使いかたもできます> 大容量モード 紙パックモード	13 14
収納する	14

お手入れ

ダストサインが点灯・点滅したとき、 吸込力が弱くなったとき	16
汚れが気になったとき	17

こんなとき

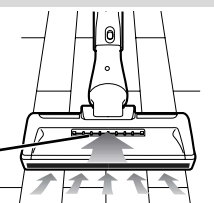
ふとんブラシ の使いかた	19
故障かな?	20
消耗部品・保証とアフターサービス	22
仕様	裏表紙

ふとんブラシはTC-AH15Pのみ付属

●エアハウスダストクリーン ラク走パワーブラシ

- エアハウスダスト吸引機能
ブラシ上部の吸気口から床上に浮遊するハウスダストを吸い込みます。

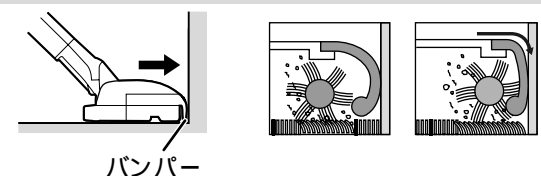
吸気口
(アレルパンチ
吸着分解フィルター)



- パワー(操作力)アシスト機能
大口径の回転ブラシの回転力により、特にじゅうたん上でパワーブラシが動かしやすくなりました。
(ただし、毛足の長いじゅうたんや、薄いマットの上では、パワーアシスト機能が発揮されないことがあります)

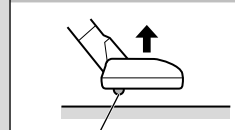
- 清潔機能
アレルパンチ植毛
回転ブラシの植毛に添加した尿素と酵素の働きで、ダニの死がいやフン・花粉に含まれるアレル物質を抑制します。
回転ブラシの軸は抗菌加工(TC-AH15Pのみ)
回転ブラシは「とりはずし&水洗い」可能

- 壁ぎわスッキリバンパー
バンパーが壁に密着するので、壁ぎわのゴミもよく取れます。家具へのあたりもソフトです。



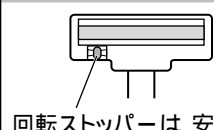
- 回転ストッパー
パワーブラシを床面から浮かせたときに、安全のために回転ブラシの回転を止める機能です。

パワーブラシを
床面から浮かせると...



回転ストッパーが
突出して、回転ブラシ
の回転が止まります。

パワーブラシを
裏返すと...



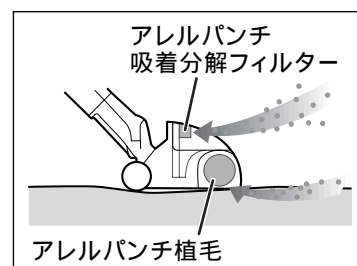
回転ストッパーは、安全の
ため、突出したまま押せな
くなくなっています。回転ブラ
シの回転は、止まります。



●エアハウスダストクリーン ふとんブラシ P19

(TC-AH15Pのみ付属)

ふとん表面だけでなく、ふとん
ブラシをかけた際に舞い上がる
アレル物質も吸い込みます。



●パワーセーブ P8

標準より消費電力を抑え
て、お掃除できます。

●サイクロン式でも 紙パックでも使えます

使いかたは3通り P12-14

サイクロンモード...普段のお掃除に
吸い込んだゴミと空気を、旋回部で発生する遠
心力によって分離します。
お掃除ごとにゴミをすて、定期的にお手入れする
ことで、吸込力を保つことができます。
また、ティッシュペーパーを使うとお手入れが簡
単です。(ティッシュペーパーはお掃除ごとに交
換してください)

大容量モード...たくさんのゴミを吸いたいときに
ダストケースから旋回部をはずすことで、ゴミを
一度にたくさん吸い込むことができます。

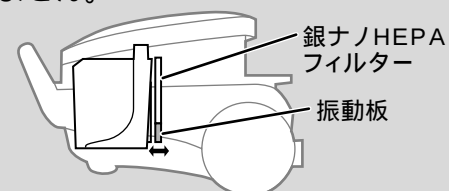
<集じん容量> 0.6L(サイクロンモード)→1.3L

フィルターが汚れやすくなるため、お掃除ごと
のお手入れをおすすめします。

紙パックモード...紙パックも使えます
別売品の三菱電機製純正紙パック(MP-9推奨)
を使うと、紙パック方式の掃除機としても使えます。

●自動フィルターお掃除エンジン (パワーキープ) P8-9

運転「切」にしたあと、本体内部の振動板が約5
秒間振動し、銀ナノHEPAフィルターについたホ
コリを落として吸込力を持続させます。
振動中は「ブーンブーン」という音がしますが、
異常ではありません。



●4輪機構&センターバランスモーター

4つの車輪とバランスに優れた重心設計で安定感バツグン。

●スタイリッシュ収納

ホースを本体に巻きつけて、コンパクトに収納できます。

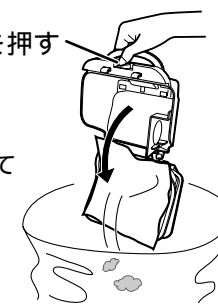
<ゴミすて・お手入れ>

ダストケースのゴミをすてる P12

ゴミすてボタンを押す

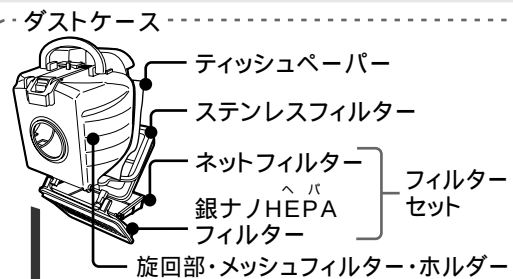
- ゴミすてボタンを押しても
開かないときは、手で開けて
ください

お掃除ごとにゴミを
すててください。

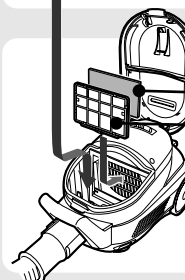


お手入れをする

ゴミの種類によってはフィルターが目づまりしやす
くなる場合がありますので、月に1回程度のお手入れ
をおすすめします。



- 付属のお手入れブラシでゴミを落とす
(銀ナノHEPAフィルターのゴミは、
たたいて落とす)
- 汚れがひどいときは、水洗いし、陰干
しで充分乾燥させる P16



- プレフィルター
フィルターケース
- ゴミを取り除いて水洗いし、
陰干しで充分乾燥させる
- 汚れがひどいときは、中性
洗剤で洗う P17

次のような場合もお手入れしてください。

- 運転音が高くなったとき
- 吸込力が弱くなったとき
- 排気が熱く感じるとき
- ダストサインが点灯したとき

<お手入れせずに使い続けると...>
吸込力が低下し、ダストサインが点灯・点滅して運転を停止
します。

安全のために必ず お守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	--

■本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

禁止	分解禁止	水ぬれ禁止	指示を守る	指のケガに注意
ぬれ手禁止	火気禁止	接触禁止	電源プラグを抜く	指を挟まないよう注意

警告

引火性のあるものや火気のあるもの・液体を吸わせない

(灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、たばこの吸いがら、水、飲みものなど)

火災・感電の原因になります。



電源コードを回転ブラシに巻き込まない

電源コードがいたみ、感電の原因になります。



いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードや電源プラグを傷つけない

(重いものをのせたりしない、無理に曲げたりしない、引っ張ったりしない)

破損して、火災・感電の原因になります。



運転中は回転ブラシに触れない

けがの原因になります。



ケガに注意

特に小さなお子さまにご注意ください。



ふたが開いているとき、ふたを持って本体を持ち上げない

本体の変形および、けがの原因になります。



水洗いしない、風呂場などでは使わない

(ダストケース、各フィルター、ロングノズル植毛部、ふとんブラシ、回転ブラシは洗えます。ふとんブラシはTC-AH15Pのみ付属)

感電する場合があります。



改造しない、分解・修理しない



火災・感電・けがの原因になります。修理は、お買上げの販売店または、「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。



電源プラグはぬれた手で抜き差ししない

感電の原因になります。



電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して火災・感電の原因になります。



100V・15A以上

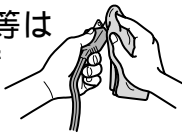
電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による発火の原因になります。



奥まで差し込む

電源プラグのホコリ等は定期的に乾いた布で拭き取る

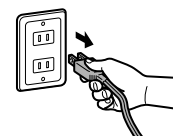


電源プラグにホコリ等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



ホコリをとる

お手入れのときは電源プラグを抜く



感電の原因になります。



抜く

注意

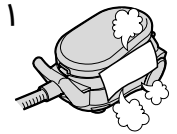
吸込口をふさいで長時間運転しない

過熱による本体の変形・発火の原因になります。



排気口をふさがない

火災の原因になります。



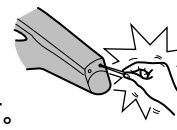
排気口・電源コード引き出し口に手や足を近づけない

排気により、やけどをすることがあります。(特に小さなお子さまにはご注意ください)



手元パイプ・伸縮パイプ・ロングノズル・本体のピン穴に金属物を入れない

感電することがあります。



ロングノズルの吸込み切替弁に指を入れない

指をはさんでけがをすることがあります。



ふとんブラシではふとん以外は掃除しない

ふとんブラシはTC-AH15Pのみ付属。床面に傷がつく原因になります。



ガソリン・ベンジン・シンナーなど、引火性のものの近くで使わない

爆発や火災の原因になります。



火気に近づけない

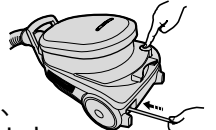
●本体の変形によるショート・発火の原因になります。
●排気でストーブの火などが大きくなり、火災の原因になります。



火気禁止

電源コードを巻き取る時は電源プラグを持つ

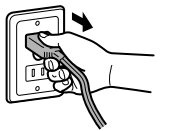
手をはなすと電源プラグが当たって、けがをすることがあります。(特に小さなお子さまにはご注意ください)



電源プラグを持つ

電源コードは電源プラグを持って抜く

感電やショートして発火することがあります。



電源プラグを持つ

使い終わったら電源プラグを抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



抜く

紙パックは「純正」品を使用する

当社「純正」以外の紙パックを使用した場合、発煙・発火の恐れがあります。



「純正」紙パックを使用

故障などを防ぐために

この掃除機は家庭用です。業務用としての使用や、お掃除以外の目的には使用しないでください。また、次のことをお守りください。

■ダストケースをはずしたままお掃除しない(故障の原因になります)

■殺虫剤などをかけない

■ホースの本体差込口側のピンにさわらない

■手元パイプや伸縮パイプの先で吸わない(ブラシ・ノズル等をつけて使用してください)

■ホースを傷つけない、傷ついたホースを使わない

●ホースを持ってぶらさげない
●ホースを傷つけたりしない(感電の原因になります)
●破れたり、傷ついたホースを使わない



■次のようなものは吸わせない
●水などの液体や、湿ったゴミ
●ガラス、針、刃物などの鋭利なもの
●多量の砂・コーヒー豆などのかたいもの
●多量の粉(消火器の粉など)
●長いひも・じゅうたんのふさなど(回転ブラシに巻きついて、回転が止まる原因になります)



■本体の上に乗らない(特に小さなお子さまにはご注意ください)



組み立てましょう<各部のなまえ>

●イラストはTC-AH15Pで説明しています。

組み立てかた

- ホース・ロングノズル・伸縮パイプ・パワーブラシ・ふとんブラシ(TC-AH15Pのみ)は、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
- はずすときは、ボタンを押しながら抜いてください。
- 組み立てるときは、指をはさまないようにご注意ください。

警告 いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

ロングノズル P11

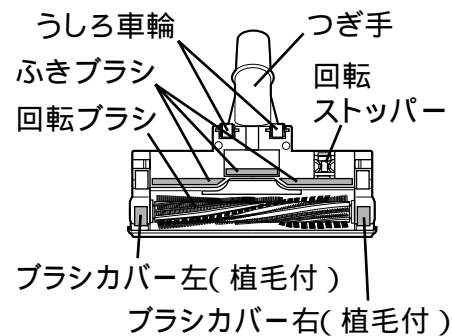
伸縮パイプの着脱により、吸込み切換弁が開閉します。

(吸いつき防止のため、吸込み切換弁からも吸気します)

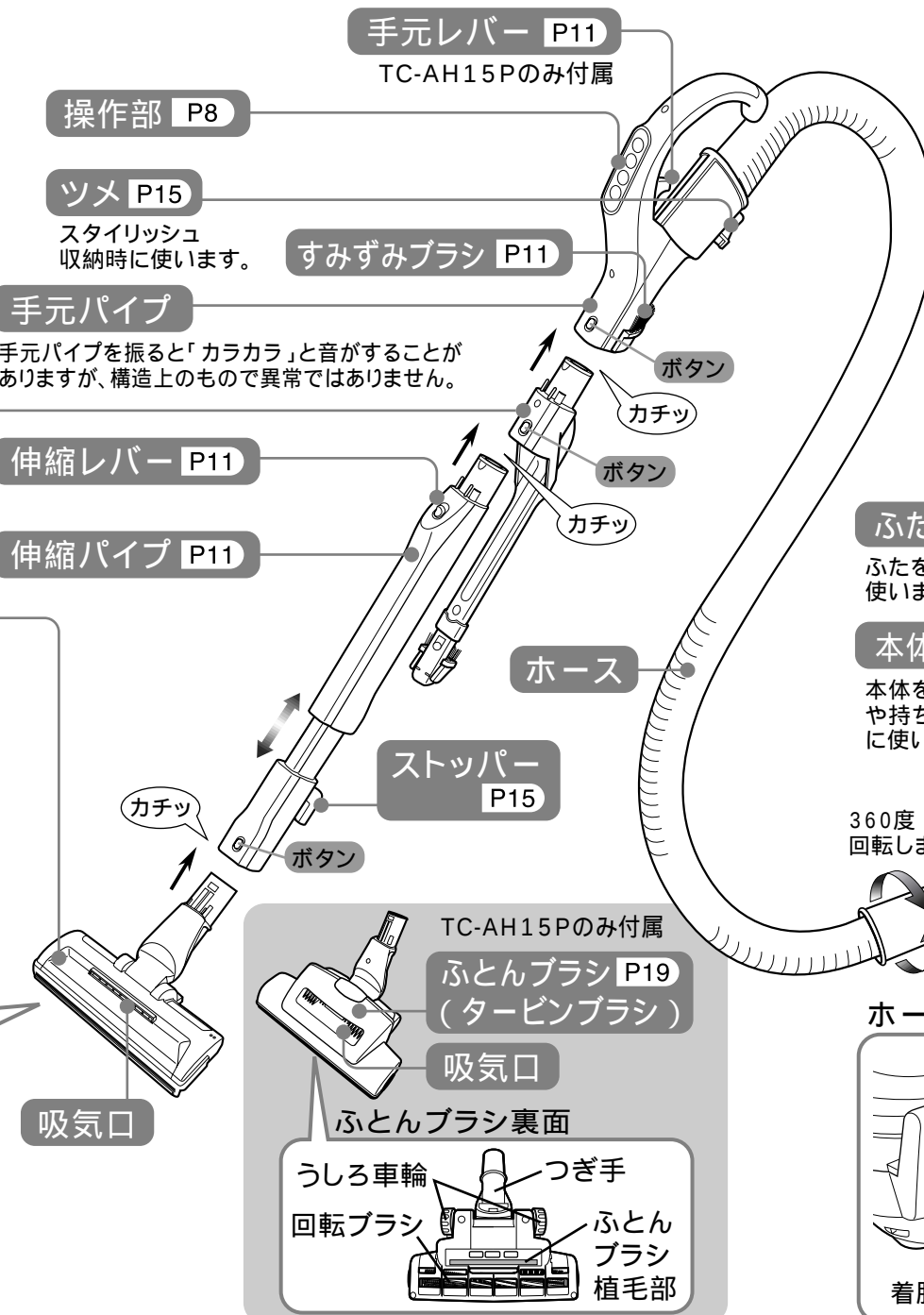
パワーブラシ

パワーブラシを振ると「カラカラ」と音がしますが、構造上のもので異常ではありません。

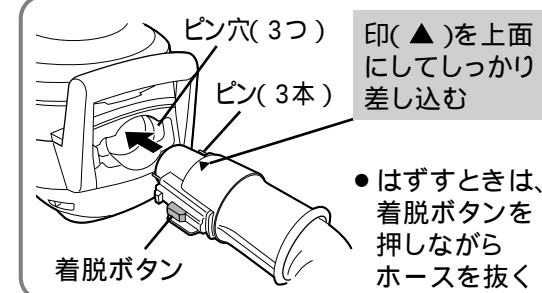
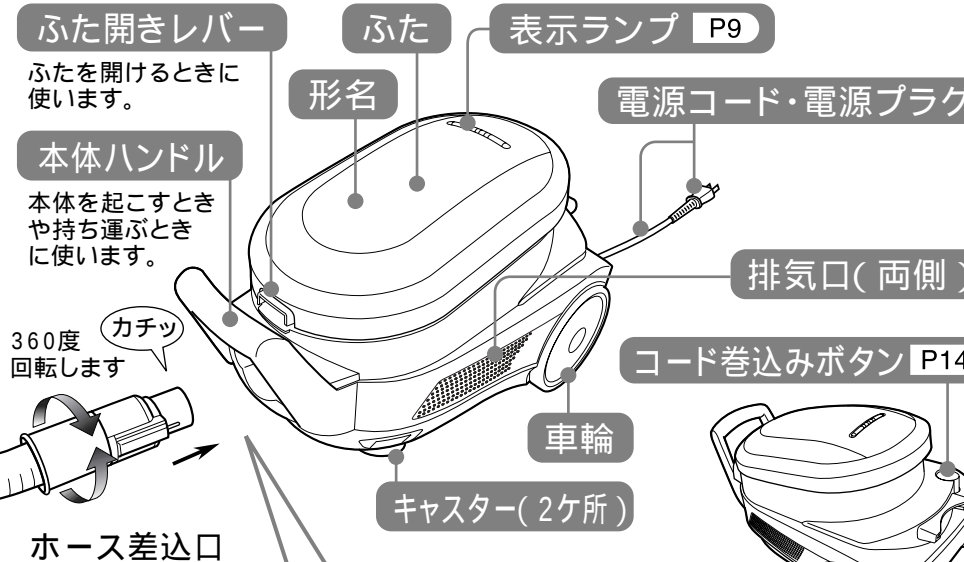
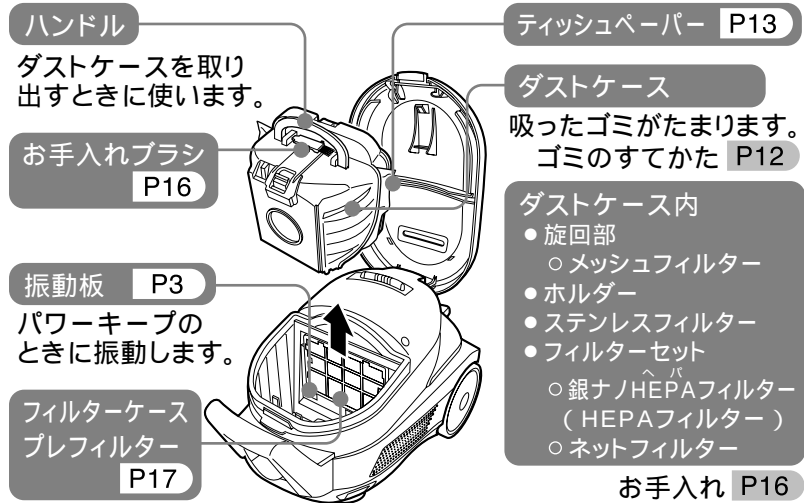
パワーブラシ裏面



「回転ストッパー」は、パワーブラシを床面から浮かせると、安全のために回転ブラシの回転を止める機能です。 P2



本体内部 ダストケース・フィルター類は必ず取りつけてください。取りつけないと故障の原因となります。



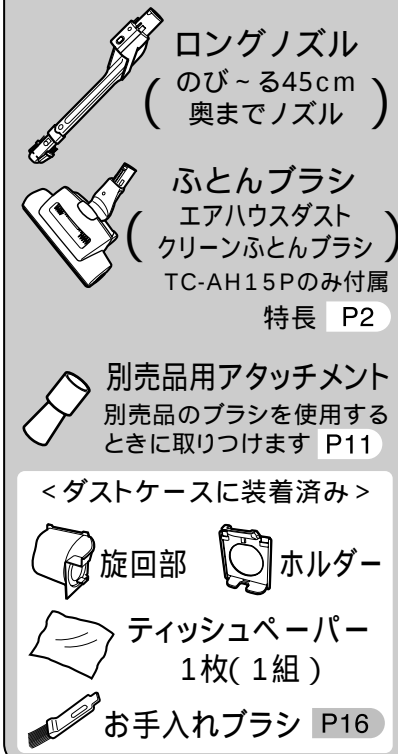
●電源コードは、水平に引き出してください。
●電源コードは、黄マークをめやすに引き出し、赤マーク以上は引き出さないでください。

●電源コード引き出し口より、フィルターを通過した電源コード冷却用の排気が出ます。
●夏場等は本体・電源コード・電源プラグ・排気の温度が特に熱く感じることがあります。室温からさらに約30℃熱くなることがありますが、異常ではありません。

標準付属品



応用付属品



保護装置について

パワーブラシ

下記の状態を続けると、パワーブラシの過熱を防ぐために保護装置が働いて、パワーブラシ内部の小型モーターが止まる場合があります。

- 原因
- 回転ブラシを回転させたまま、長時間放置した
 - パワーブラシを、床やじゅうたんに強く押しつけた
 - 回転ブラシに髪の毛・異物等がからんだり、通気口にゴミがたまっただまま使用した
 - 特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんなどをお掃除した

直しかた
運転を「切」にし、電源プラグを抜く P8
回転ブラシに巻きついた異物や通気口にたまったゴミも取り除く P18
→保護装置が解除されるまで、約5~10分お待ちください。(時間は周囲温度によって異なります)

本体

モーターの過熱を防ぐために保護装置が働き、次のどちらかの状態になります。
●「ダストサイン」が点灯し、本体の吸込力が自動的に低下
●「ダストサイン」が点灯、または点滅し、自動的に停止

このまま使い続けると、故障の原因になります

- 原因
- フィルター類が目づまりした
 - 吸込口を密閉したまま連続運転した
 - ホース、伸縮パイプ、パワーブラシにゴミなどがつまっただまま、連続運転した
 - 先の細い吸口を連続使用した

直しかた
フィルター類をお手入れする P16-17
ホース、伸縮パイプ、パワーブラシにゴミがつまっていたら、取り除く P18-20
→「入」スイッチを押せば運転します。運転しないときは、少しお待ちください。
(時間は周囲温度によって異なります)

使ってみましょう<操作部・表示ランプ>

操作部

<準備> 電源プラグをコンセントに差し込む
(前回の運転が「パワーセーブ」のときは、本体の
パワーセーブランプが点灯し、「パワーセーブ」になります。)

運転を開始する

- 「パワーセーブ」で運転後、次に運転を始めると「パワーセーブ」になります。
(本体のパワーセーブランプで確認してください)

- 「標準」のとき(パワーセーブランプ消灯)
 - 標準「強」で運転を始め、押すごとに吸込力が切替わります。(パワーブラシも運転します)

標準「強」 → 標準「中」 → 標準「弱」

本体のパワーレベルランプ、パワーセーブランプ(消灯)で表示 P9

- 「パワーセーブ」のとき(パワーセーブランプ点灯)
 - 「パワーセーブ」強で運転を始め、押すごとに吸込力が切替わります。(パワーブラシも運転します)

パワーセーブ「強」 → パワーセーブ「中」 → パワーセーブ「弱」

本体のパワーレベルランプ、パワーセーブランプ(点灯)で表示 P9

■ 運転を変えたいとき



- 押すごとに「標準」と「パワーセーブ」が切替わります。
(本体のパワーセーブランプ消灯または点灯)

- (電圧) を先に押しても、本体は運転しません。
(「標準」と「パワーセーブ」は切替わります)
- (電源) を先に押しても、本体は運転しません。

■ パワーブラシの回転を止めたいとき



- 押すごとに、パワーブラシの回転を「切」「入」します。
- 回転「入」にしているも、床面からブラシを浮かせると回転を停止します。

回転ストッパー P2

運転を停止する(パワーキープ)



- 押すと本体の運転が止まり、パワーキープが約5秒間働きます。 P3・9
 - ・表示ランプが順番に点灯をくり返します
 - ・「ブーンブーン」と音がします
- パワーキープを中断したいときは、もう1度押してください。

- パワーキープ中に運転を再開しても、パワーキープは中断しません。



注意 ご使用後は必ず運転を停止し、電源プラグを抜く

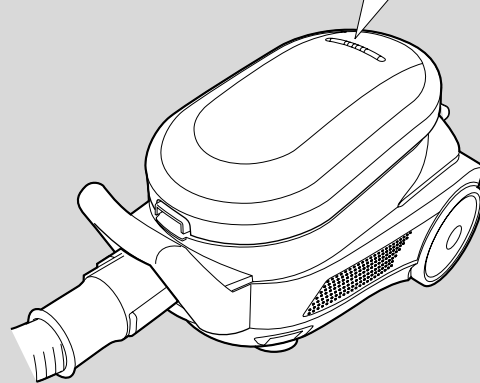
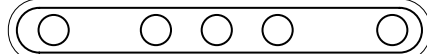


スイッチに、凸マークがついています。

- 「入」スイッチ
- 「切」スイッチ

表示ランプ

ダストサイン POWERLEVEL パワーセーブ



- 「パワーセーブ」... 「標準」より消費電力を抑えてお掃除します。

<消費電力のめやす>

	標準	パワーセーブ
強	約1000W	約750W
中	約600W	約450W
弱	約350W	約250W

こんなとき	おすすめ運転モード
床・たたみでは	● 「中」 ● パワーブラシ回転「入」 パワーブラシ回転「入」でお掃除すると、ふき効果があります。
じゅうたんでは	● 「強」 ● パワーブラシ回転「入」
マットなどの薄い敷物が吸いつくときは	● 「弱」 ● パワーブラシ回転「切」
ロングノズルの音が気になるときは	● 「弱」
パワーブラシの音が気になるときは	● パワーブラシ回転「切」

パワーレベルランプ(緑)・パワーセーブランプ(緑)

ダストサイン POWERLEVEL パワーセーブ



「標準」のとき

<強>
ダストサイン POWERLEVEL パワーセーブ
点灯

<中>
ダストサイン POWERLEVEL パワーセーブ
点灯

<弱>
ダストサイン POWERLEVEL パワーセーブ
点灯

「パワーセーブ」のとき

<強>
ダストサイン POWERLEVEL パワーセーブ
ゆっくり点滅 点灯

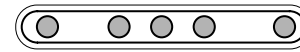
<中>
ダストサイン POWERLEVEL パワーセーブ
ゆっくり点滅 点灯

<弱>
ダストサイン POWERLEVEL パワーセーブ
ゆっくり点滅 点灯

パワーキープ動作中(赤・緑)

- 運転「切」後、パワーキープが働いているとき、順番に点灯をくり返します。 P3

ダストサイン POWERLEVEL パワーセーブ



ダストサイン(赤)

ダストサイン POWERLEVEL パワーセーブ



- 「標準」「強」・「パワーセーブ」「強」でお知らせ
 - ダストケースのゴミをすててください。 P12
 - それでも点灯するときは、フィルター類が目づまりしています。お手入れしてください。 P16~17
- フィルターが目づまりしたまま使い続けると自動的に吸込力が低下、または運転が停止します。
- モーターの過熱を防ぐために、保護装置が働きました。 P7
お手入れしてください。 P16~17

おねがい

ダストサインが点灯・点滅したまま使い続けると、故障の原因になります。お手入れしてください。

使いた

使ってみましょう<上手なお掃除>

<準備> 掃除場所へ移動し、身長にあわせて伸縮パイプを調節する P11

収納の状態で、持ち運ばないでください。 P14~15

寝具

- TC-AH15Pは、付属のふとんブラシを使う P19
 - 吸いついて動かしにくいときは「中」または「弱」で
- ふとんブラシでは、ふとん以外はお掃除しないでください。
(ふとんブラシは別売品もあります)

カーテン

- 吸いついて動かしにくいときは「弱」で

エアコン・換気扇のフィルター、照明器具

- ロングノズルを伸縮パイプの先につけかえて
- 床に置くときは、ゆっくり置いてください。

壁ざわ

- バンパーを軽く押しつけるように P2

家具や家具などのすき間、サッシレールなど

- 伸縮パイプをはずしてロングノズルで、またはすみずみブラシで
- デリケートな家具やピアノなどは、ロングノズル・すみずみブラシでお掃除しないでください。

じゅうたん

- 押しつけずに片手で軽くすべらせるように
- 毛足の長いじゅうたんは、毛を逆立てるようにかける(操作が重いときは「弱」で)

床・たたみ

- ゆっくり、目にそってかける

ベッドやソファの下

- 手元をひねるようにねかせる
- 手元をひねると、低いところのお掃除ができます。

ロングノズルでもお掃除できます。
お掃除後は、気をつけて引き抜いてください。

お知らせ

- 新しいじゅうたんは、初めのうち「遊び毛」が抜けます。
- 砂ごみの上でパワーブラシを使うと、床面を傷つけることがあります。
- パワーブラシの回転ストッパーから、こすれるような音(キュッキュ)がすることがありますが、異常ではありません。
- 回転ブラシの植毛部とバンパーが接触していても、性能上問題ありません。
- お掃除中は、テレビの画面にノイズが発生することがあります。(テレビ本体に影響はありません)
- 床用ワックスなどをご使用の場合、塗布面にすり傷がついたり、こすれて光沢に差が出ることがあります。

おねがい

- 手元パイプや伸縮パイプの先で直接お掃除しないでください。故障の原因になります。
 - ストッパーで床面や家具など傷つけないようにご注意ください。
- <パワーブラシについて>
- 同じ場所をくり返しお掃除しないでください。床面に跡がつく原因になります。
 - パワーブラシは、床面にゆっくり置いてください。落とすように置くと、回転ブラシが回転しないことがあります。
 - パワーブラシを、壁・床面に強く押しあてないでください。傷つきの原因になります。
 - うしろ車輪・ふきブラシ・ブラシカバー 左右(植毛付)が磨耗していると、床・たたみに傷をつけることがあります。お手入れの際に点検してください。
 - パワーブラシを強くなめ方向に動かさないでください。車輪等で床に跡がつく原因になります。

あと便利な別売品

ハキトリブラシ

→ 部屋のすみやサッシの溝に

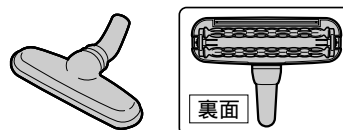
- AM-8



ふとんブラシ

→ ふとんやベッド、洋服の花粉取りに

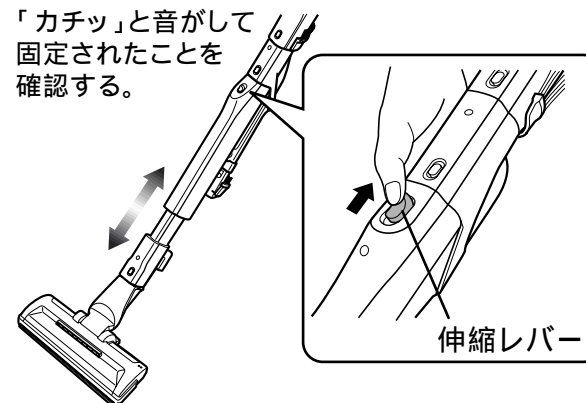
- TI-23A
(TC-AH15Pに付属のものとは仕様異なります)



伸縮パイプの調節

伸縮レバーを手前に引きながら、長さを調節する
(約48~71cmに調節できます)

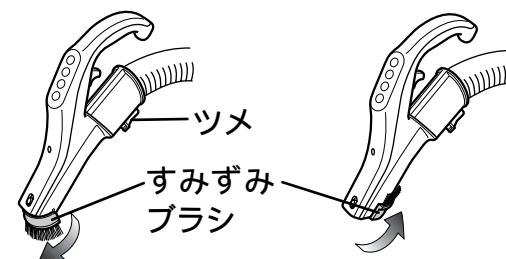
「カチッ」と音がして固定されたことを確認する。



- 床面をお掃除しながら、伸縮レバーに触れないでください。固定が解除され、縮むことがあります。

すみずみブラシの使いかた

ロングノズル・伸縮パイプをはずし、すみずみブラシを起こす



- 指をはさまないようご注意ください。
- 手元パイプ(特に吸込口下側やツメ)で、床面や家具などを傷つけないよう、ご注意ください。
- すみずみブラシがはずれたときは、取りつけてください。

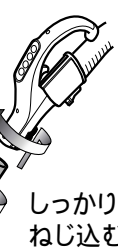
別売品用アタッチメントの使いかた

別売品のブラシを使用する場合は、付属の「別売品用アタッチメント」を伸縮パイプ・手元パイプに取りつけてください。

(別売品に付属している
つぎ手パイプは使用しません)

別売品用アタッチメント

別売品
(ハキトリ
ブラシなど)

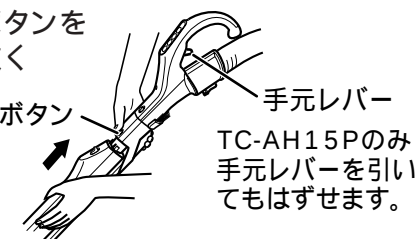


ロングノズルの使いかた

取りはずしかた

ロングノズルのボタンを押しながら引き抜く

ロングノズルのボタン



お知らせ

- 伸縮パイプの着脱により、吸込み切換弁が開閉します。
- (吸いつき防止のため、吸込み切換弁からも吸気します)

使いかた

<植毛部の使いかた>

■ 植毛部を起こす



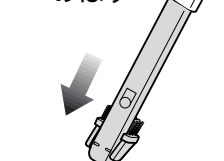
■ 植毛部をたたむ



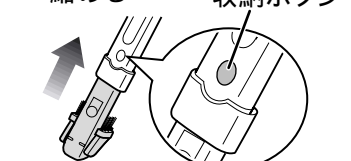
- 指をはさまないようご注意ください。
- しっかり吸込みたいときは、植毛部をたたんでお使いください。
- 植毛部がはずれたときは取りつけてください。

<伸縮のしかた>

■ ゆっくりのばす



■ 収納ボタンを押して縮める

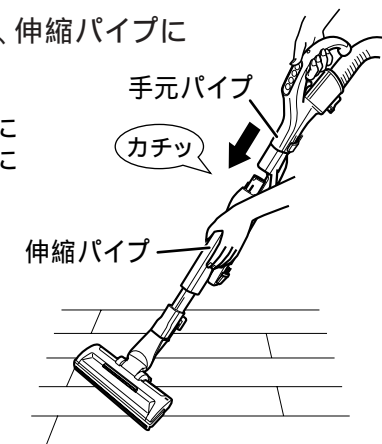


- のばした状態でお使いください。

取り付けかた

ロングノズルを縮め、伸縮パイプに取りつける

パワーブラシを床に置き、伸縮パイプにまっすぐ差し込む



ロングノズルを使っていると、ダストサインが点灯したり、本体が少し熱くなることがあります。
ダストサインが点灯した場合は、「中」または「弱」でお使いください。

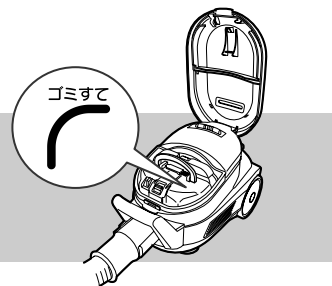
使いかた

お掃除が終わったら

⚠ 注意 使い終わったら
電源プラグを抜く

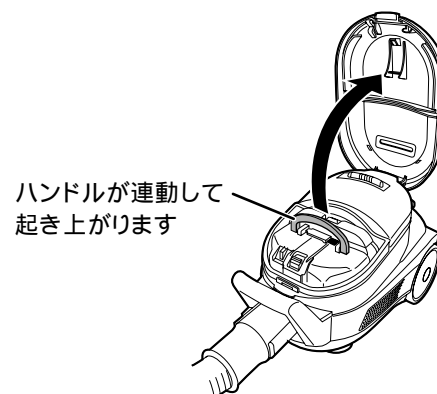
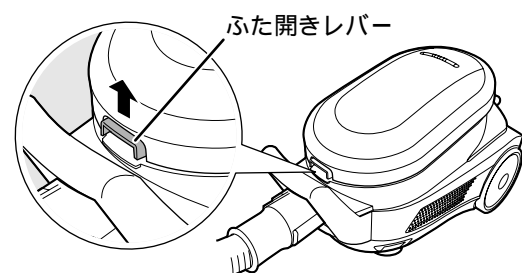
ゴミをすてる(サイクロンモード)

ダストケースのゴミは、ゴミすてラインを超える前に
すててください。
お掃除ごとにゴミをすてることをおすすめします。

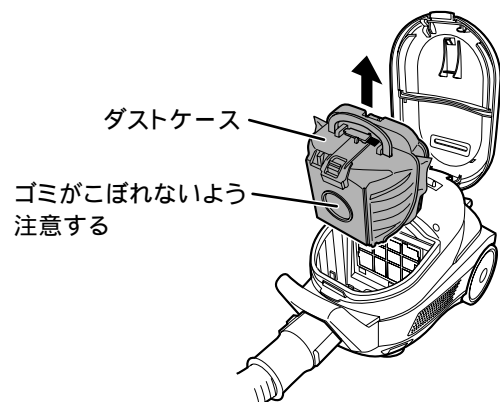


ゴミをすてる前に、「切」スイッチを押して、電源プラグを抜いてください。

1 本体を横にして、 ふた開きレバーを上げて開く

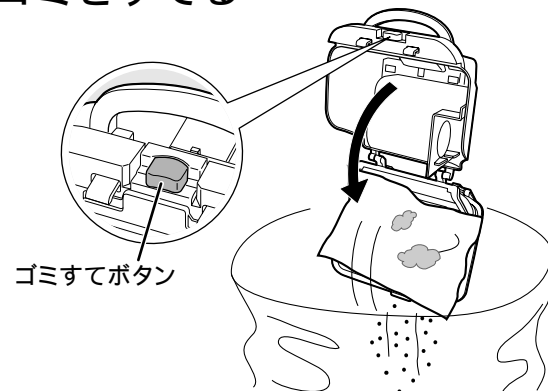


2 ハンドルを持って ダストケースを取り出す



- ゴミすてボタンを押さないでください。
- 本体内部にゴミが落ちていたら、ふき取ってください。

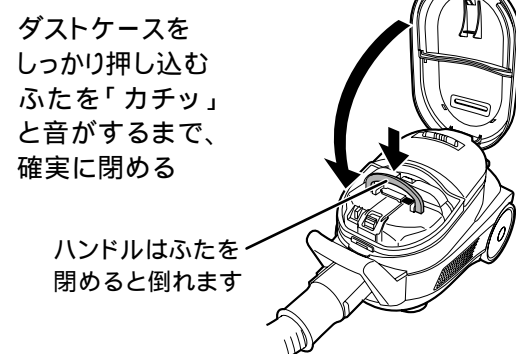
3 ゴミすてボタンを押して ゴミをすてる



- ゴミすてボタンを押しても開かないときは、手で開けてください。
- ステンレスフィルターの周囲のゴミを、お手入れブラシで落としてください。P16

ダストケースにティッシュペーパーをセットし、
ゴミすてのたびにティッシュペーパーを交換
して使うと、お手入れが簡単です。P13

4 ダストケースを取りつけ、 ふたを閉める



- ダストケースが正しく取り付けられていないと、ふたが閉まりません。

● ふたを開閉するときは、指をはさまないように
ご注意ください。

< 使用するもの一覧 >

- : 必要
- × : 不要
- △ : どちらでも使える

	旋回部	ホルダー	ティッシュペーパー	紙バック
サイクロンモード	○	○	△	×
大容量モード	×	○	△	×
紙バックモード	×	×	×	○

< こんな使いかたもできます >

■ 大容量モード

- ゴミをたくさん吸い込むことができます。
- フィルターが汚れやすくなるため、お掃除ごとのお手入れをおすすめします。

ダストケースに
取りつけるもの

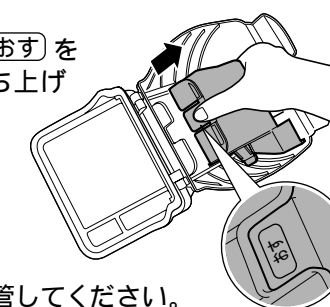
- ホルダー
- ティッシュペーパー
(お好みでお使いください)

ダストケース
からはずすもの

- 旋回部

● ダストケースから旋回部のみを はずす

旋回部下側の「おす」を
押しながら、持ち上げ
てはずす



- 旋回部は、保管してください。

お知らせ

- ダストケースのレバーを引くと、旋回部とホルダーが一緒にはずれます。その場合は、旋回部からホルダーをはずし、ダストケースに取りつけてください。P16
- (ホルダーを取りつけないと、本体のふたが閉まりません)

< ティッシュペーパーを使うときは >

ダストケースにティッシュペーパーをセットする。左記

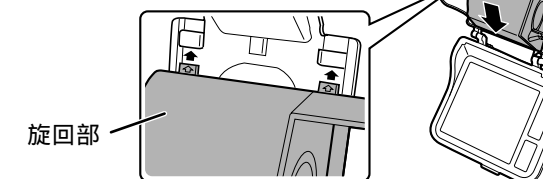
< ゴミをすてるときは >

ゴミ袋などの上で、ゴミすてボタンを押して、
ダストケースを開ける

- ゴミすてボタンを押しても開かないときは、手で開けてください。
- ステンレスフィルターの周囲のゴミを、お手入れブラシで落としてください。P16

< 再度サイクロンモードで使うときは >

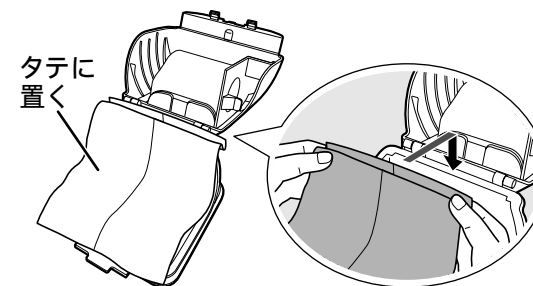
旋回部上側のツメ(2ヶ所)を
ダストケース(ホルダー)に
差し込み、下側を入れる。P16



■ ティッシュペーパーを使う

- お手入れの回数を軽減することができます。
- 市販のボックスティッシュペーパーを使用してください。
- 紙バックと一緒に使用しないでください。

1 ティッシュペーパーの端を 少し(約1cm)折って、はさみ込む

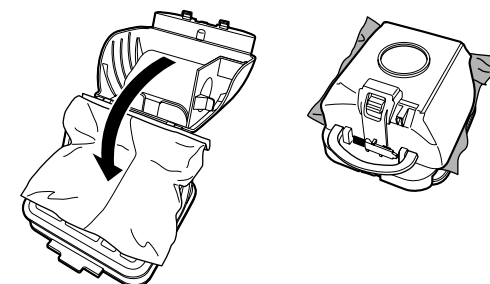


2 ティッシュペーパー を奥まで押し込む



- ティッシュペーパーは
張った状態でお掃除する
と、破ける場合があります。

3 ダストケースを閉める



おねがい

- 市販のお掃除シートなどは使用しないでください。
- ティッシュペーパーは、お掃除ごとにこまめに交換してください。
- ティッシュペーパーが破れてしまったときは、ゴミをすてたあとに、ダストケースに残ったゴミもすててください。

ティッシュペーパーを使用すると、
次のような症状がおこる場合があります

- 運転音が高くなる
- 吸込力が弱くなる
- 排気が熱くなる
- ダストサインが早めに点灯する

ティッシュペーパーを交換しても症状が変わらない
場合は、フィルター類をお手入れしてください。

お掃除が終わったら

お掃除が終わったら(つづき)

■ 紙パックモード

- 別売品の紙パックを使うと、ゴミすての回数を減らすことができます。
- ティッシュペーパーと一緒に使用しないでください。

ダストケースに取りつけるもの

- 紙パック 裏表紙
- 三菱電機製 純正 紙パック MP-9をおすすめします。

ダストケースからはずすもの

- 旋回部
- ホルダー

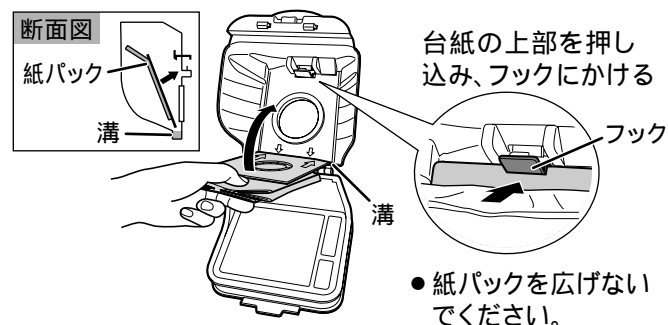
●ダストケースから旋回部とホルダーをはずす P16

ダストケースのレバーを引きながらはずす
(旋回部とホルダーは一緒にはずれます)

- はずした旋回部・ホルダーは、保管してください。

●紙パックをダストケースに取りつける

台紙の矢印(↓)側を下にして、
ダストケースの溝に入れる



- 紙パックを広げないでください。

ダストケースを閉める

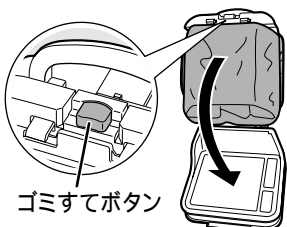
- ダストケースを閉めるとき、紙パックをはさまないように注意してください。
- 紙パックをダストケースに正しく取り付けないと、本体のふたが閉まりません。

●ダストケースのレバーを引くと、紙パックがはずれて本体のふたが閉まりません。(ゴミもれの原因にもなります)
紙パックをすてるとき以外は、レバーに触らないでください。

<紙パックをすてるときは>

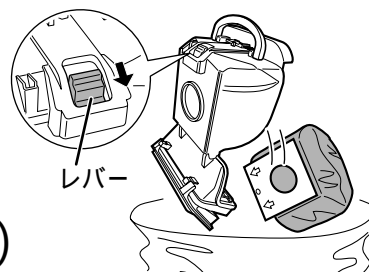
ゴミすてボタンを押して、
ダストケースを開ける

- ゴミすてボタンを押しても開かないときは、手で開けてください。

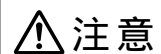


ダストケースのレバーを
引いて、紙パックをすてる

- 紙パックが落ちないときは、ダストケースを軽く振ってください。
(ゴミがこぼれないよう)
注意してください



収納する



注意

- 電源コードは電源プラグを持って抜く
- 電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持つ

- 安定の良い床面で行なってください。また、倒れたりときに他の物が破損しない場所を選んでください。
- パワーブラシをつけたまま収納してください。(ふとんブラシではなく、パワーブラシをつけて収納してください)

■ スタイリッシュ収納

1 電源コードを巻き取る

電源プラグを持ち、コード巻き込みボタン
(手をはなすと電源プラグがあたり、
けがをすることがあります)



- 確実に巻き取らないと、収納時に床面にプラグ刃があたります。
- 一度で巻き取れないときは、2~3m引き出してから、再度巻き取ってください。

2 ロングノズルを縮める P11

3 伸縮パイプを縮める P11

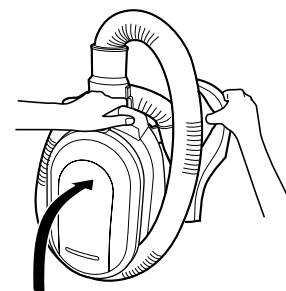
4 収納する

ロングノズル・伸縮パイプ
から手元パイプをはずす

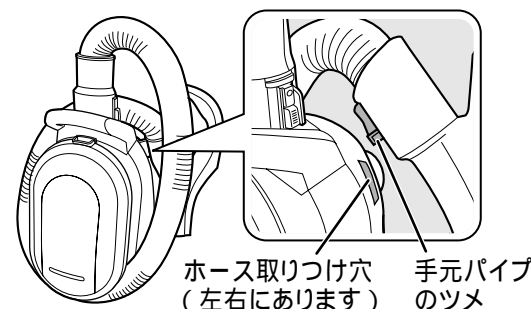
ホースを本体に巻きつける
(左右どちらにも
巻きつけられます)



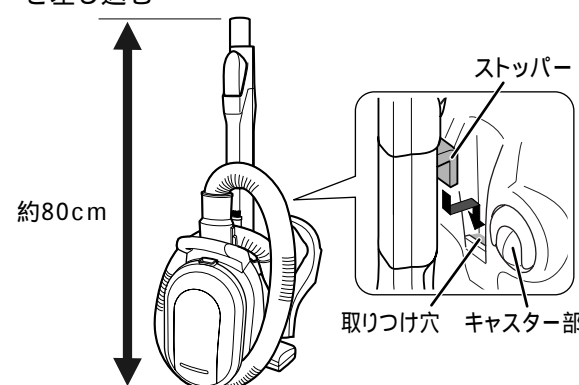
本体を立てる



手元パイプのツメを、本体のホース取り付け穴
にしっかり押し込む

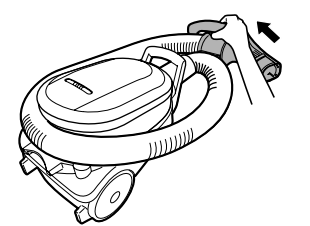


本体の取り付け穴に、伸縮パイプのストッパー
を差し込む



■ 次に使うときは

- 伸縮パイプをはずす
- 本体を横にする
- 手元パイプを持って
ホースをはずす



■ スタンド収納

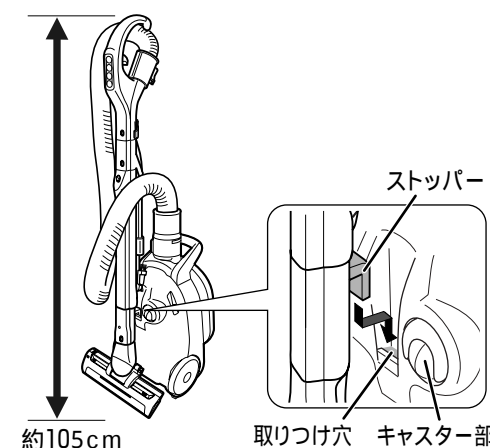
1 電源コードを巻き取る P14

2 ロングノズルを縮める P11

3 伸縮パイプを縮める P11

4 本体を立て、本体の取り付け穴に ストッパーを差し込む

ホースを伸縮パイプに巻きつける



おねがい

- 本体を立てるときは、ゆっくりと置いてください。床面が傷つくことがあります。
- スタンド収納のときに、ホースに触れないでください。ホースが揺れると不安定になります。

- スタイリッシュ収納のとき、ホースを巻きつけた状態でふたを開けないでください。ホースが傷つく原因になります。
- 収納の状態で本体を引きずらないでください。床に傷がつくことがあります。

- 収納の状態で本体を持ち運ばないでください。伸縮パイプがはずれることがあります。
- 伸縮パイプをはずすときは、ゆっくり引き抜いてください。パワーブラシがキャスト部に当たると、本体が倒れる場合があります。

お掃除が終わったら

お手入れ

警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

■ダストサインが点灯・点滅したとき、吸込力が弱くなったとき

ダストケース

●ステンレスフィルター ●ネットフィルター ●HEPAフィルター
●旋回部 ●メッシュフィルター ●ホルダー

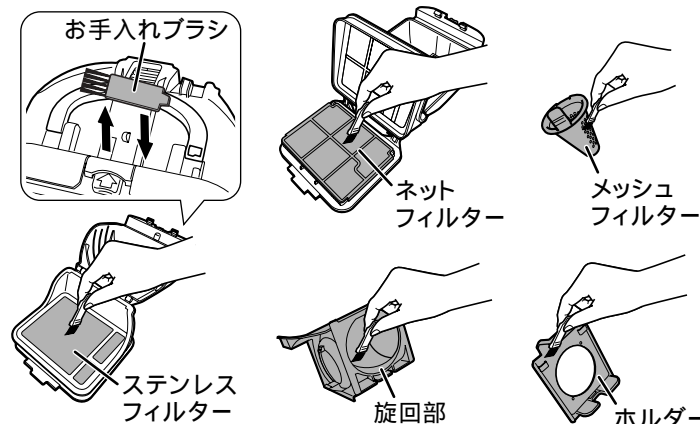
吸込力を保ち、衛生的にお使いいただくために、4カ月に1回程度お手入れしてください。
(ゴミの種類によってはフィルターが目づまりしやすくなる場合がありますので、月に1回程度のお手入れをおすすめします)

1 はずす

- 1.ダストケースのレバーを引きながら旋回部とホルダーをはずす
(旋回部とホルダーは一緒にはずれます)
- 2 旋回部下側の「おす」を押してホルダーから旋回部をはずす
- 3.メッシュフィルターのつまみを押してはずす

2 ゴミを落とす

- 付属のお手入れブラシでゴミを落とす
(付属のブラシ以外は使わない)



- HEPAフィルターのゴミをたたいて落とす
お手入れブラシは使わないでください

- 汚れがひどいときは、水洗いし、陰干しで充分乾燥させる
(乾燥が不十分だと、においの原因になります)

ダストケースの部品は、すべて水洗いできます

- お湯で洗ったり、つけ置き洗いをしないでください。変色する場合があります。変色しても、使用上問題はありません。

3 取りつける

- 1.メッシュフィルターを旋回部のツメにかけ、つまみを押し込む
- 2.ホルダーの下側をダストケースに差し込み、上側を押し込む
- 3.旋回部をダストケース(ホルダー)に取りつける
旋回部上側のツメ(2ヶ所)を差し込み、旋回部下側を入れる

- ステンレスフィルターを、すみずみブラシでこすらないでください。植毛が傷みます。
- 洗剤・漂白剤は使わないでください。
- 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しないでください。

- フィルターセットがはずれてしまったときは
フィルターセット取り付け部に、突起の片側を取りつけてから、もう片方を入れる
指で押し広げる

- ネットフィルターがはずれてしまったときは
ネットフィルターの突起の片方をHEPAフィルターに取りつけてから、もう片方を入れる

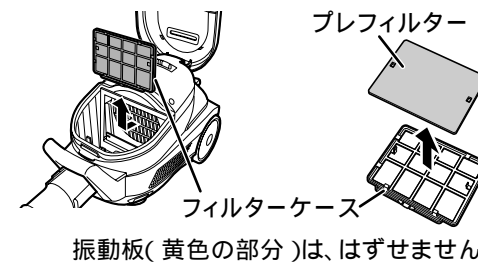
水洗いできるもの一覧

- ダストケースの部品すべて
- プレフィルター・フィルターケース
(中性洗剤使用可)
- ロングノズルの先端部
(中性洗剤使用可)
つけ置き洗い可
- パワーブラシの回転ブラシ
- ふとんブラシ
(TC-AH15Pのみ付属)

プレフィルター

1 プレフィルターをはずす

フィルターケースを取り出す
フィルターケースからプレフィルターをはずす



2 水洗いし、乾燥させる

汚れが出なくなるまでもみ洗いし、陰干しで充分乾燥させる
(乾燥が不十分だと、においの原因になります)

- 汚れやにおいがひどいときは
中性洗剤で洗う

3 プレフィルターを取りつける

プレフィルターをフィルターケース周囲のツメの下に入れる

フィルターケースの格子面を手前、差し込み部を下側にして本体に差し込む
上側を押し込む

- 洗濯機で洗ったり、暖房器具やドライヤーで乾燥しないでください。

お手入れ後、必ず本体に取りつけてください
ダストケース・フィルター類をつけずに運転すると、ホコリがモーターに入り、故障の原因となります。

- ネットフィルター・HEPAフィルター・プレフィルター・お手入れブラシは消耗品です。消耗したら交換してください。P22
- ステンレスフィルターは消耗品です。摩耗したら修理をご依頼ください。P22

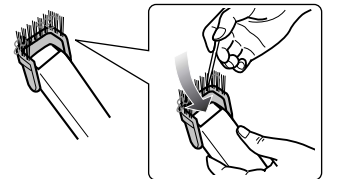
- ロングノズルの植毛部・すみずみブラシは消耗品です。植毛部が摩耗したら交換してください。P22

■汚れが気になったとき

ロングノズル

■ゴミがからんだら

吸いながら、ようじなどを使って取る

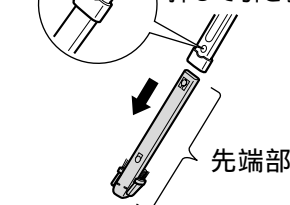


■ゴミがつまったら

針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばして先端を曲げ、異物にひっかけて取り出す

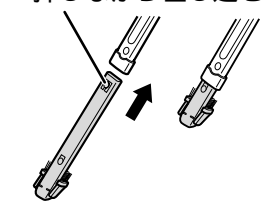
<はずしかた>

収納ボタンを押して引き抜く



<取りつけかた>

収納ボタンを押しながら差し込む



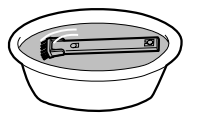
■汚れがひどいときは

先端部をはずして薄めた中性洗剤で洗ったあと水洗いし、陰干しで充分乾燥させる



■植毛にくせがついたら

先端部をはずして約50℃のお湯にしばらくつけたあと、充分乾燥させる



- 先端部以外の部品を水洗いしないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。

すみずみブラシ

■ゴミがからんだら

吸いながら、ようじなどを使って取る



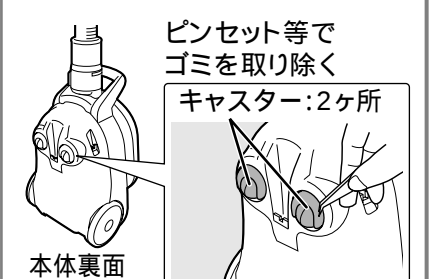
本体

■水ぶきする

水またはうすめた中性洗剤を含ませ、しぼった布でふく(静電気も発生しにくくなります)

アルコール・シンナー・ベンジンなどでふかないでください。変質や変色の原因になります。

■キャスターにゴミがからんだら



本体裏面

お手入れ

お手入れ(つづき)

警告 お手入れのときは電源プラグを抜く

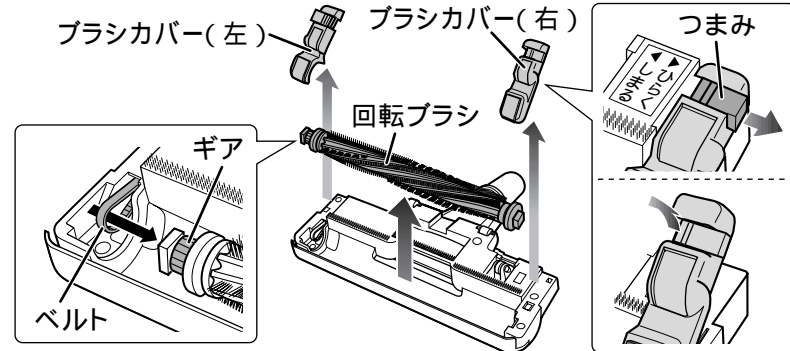
■ 汚れが気になったとき

パワーブラシ

必ず伸縮パイプからはずしてお手入れしてください。

1 回転ブラシをはずす

つまみをマイナスドライバー等でスライドさせ、ブラシカバー(左・右)をはずす
回転ブラシを持ち上げ、ギアをベルトからはずす



2 ゴミを取り除く

<ふだんのお手入れ>

回転ブラシ・ギアにからんだ糸くずや髪の毛をハサミで切り、ゴミを吸い取る

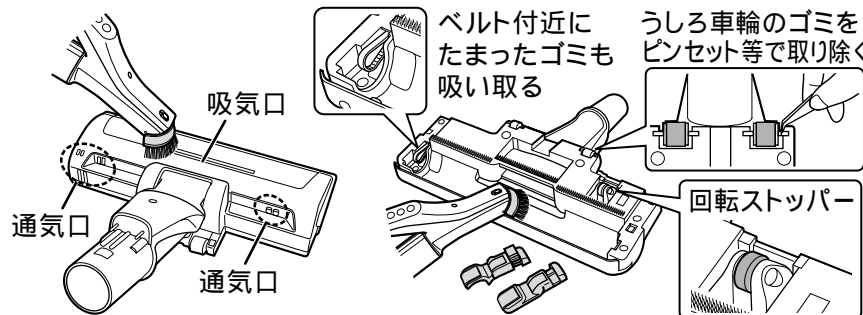


<6カ月に1回>

回転ブラシを水洗いしたあと、水分をふき取り、陰干しで充分乾かす(つけ置き洗いはしないでください)



ブラシ裏面・吸気口・通気口(部の2ヶ所)・回転ストッパー・うしろ車輪・ブラシカバー(左・右)のゴミを吸い取る



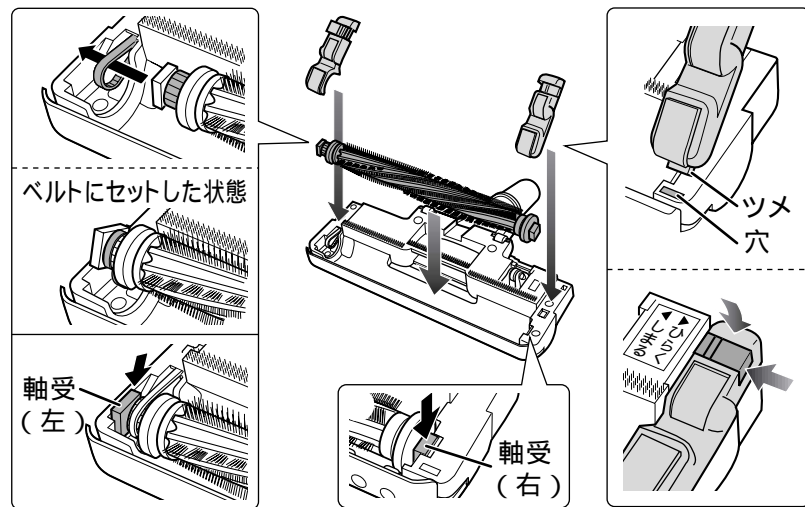
- 回転ブラシの毛が変形していても、性能には影響ありません。
- 通気口にゴミがついたままだと、保護装置が動作しやすくなります。 P6

- パワーブラシは水洗いしないでください。故障の原因になります。
- 回転ブラシを傷つけないように注意してください。
- 吸気口・通気口に、金属片や棒等の異物を差し込まないでください。
- 洗剤・漂白剤は使わないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。

おねがい

3 回転ブラシを取りつける

回転ブラシのギアをベルトにセットする
回転ブラシの軸受(左)を押し込む
回転ブラシの軸受(右)を溝に押し込む
ブラシカバーのツメを穴にかけて、つまみを確実に戻す



おねがい 回転ブラシに注油しないでください。故障の原因になります。

- 回転ブラシ・ブラシカバー 左右(植毛付)は消耗品です。摩耗したら交換してください。 P22

- うしろ車輪・ふきブラシは消耗品です。摩耗したら、修理をご依頼ください。 P22

TC-AH15Pのみ付属

ふとんブラシの使いかた

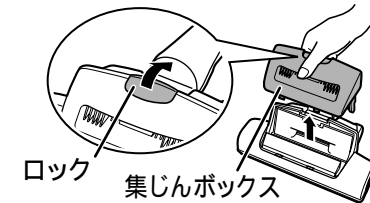
注意 ふとんブラシではふとん以外は掃除しない

■ 使いかた

はじめにティッシュペーパーを取りつけてからお使いください。

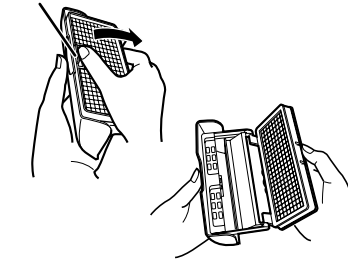
ティッシュペーパーの取り付けかた

- 1 集じんボックスの「ロック」をはずし、集じんボックスを取り出す

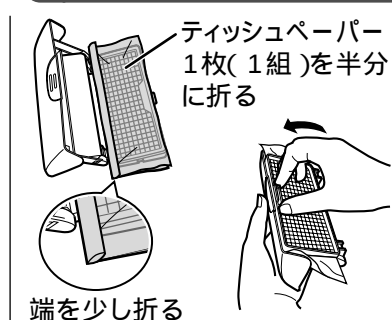


- 2 集じんボックスを開き、ティッシュペーパーをセットして閉じる

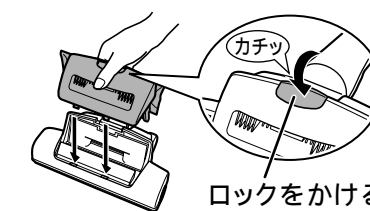
軽く押しはずす



ティッシュペーパーは、市販のボックスティッシュを使用してください。



- 3 集じんボックスを取りつける



使いかた

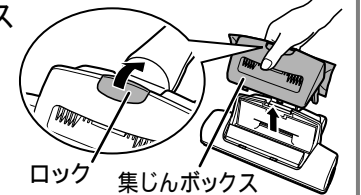
ふとんブラシを伸縮パイプ、または手元パイプに取りつけ、ふとんをお掃除する

- 吸込力が弱い場合は、本体のダストケースのゴミをすててください。 P12

ゴミのすてかた

- お掃除のたびに、集じんボックスにたまったゴミをすててください。
(ティッシュペーパーを使わないときは、ゴミは本体のダストケースにたまりませんが、髪の毛等は集じんボックスにたまります。)

- 1 集じんボックスの「ロック」をはずし、集じんボックスを引き上げる



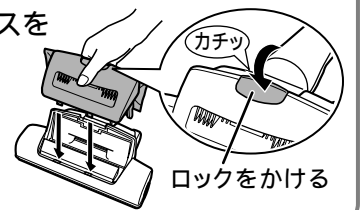
- 2 集じんボックスを開き、ゴミをすてる



おねがい フィルターケースがはずれたら、取りつけてください。

- ティッシュペーパーごとゴミをすてて、新しいティッシュペーパーをセットしてください。

- 3 集じんボックスを取りつける

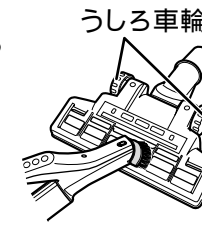


■ お手入れ

■ 普段のお手入れ

すみずみブラシでゴミを吸い取る

- 回転ブラシ・うしろ車輪にからみついたゴミは、ハサミで切って取り除いてください。
- せまいところは綿棒などでお手入れしてください。



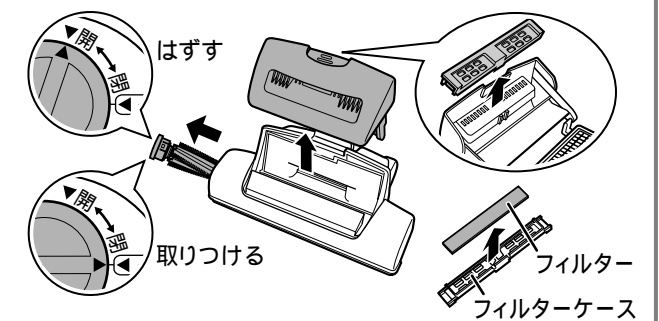
■ 汚れが気になるとき

水洗いしたあと水分をふき取って、タオルなどの上で陰干しして充分乾かす



- 洗剤・漂白剤は使わないでください。
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。
- お湯で洗ったり、つけ置き洗いをしたりしないでください。変色する場合があります。変色しても、使用上問題はあります。

<回転ブラシ・フィルターケースのはずしかた>



マイナスドライバー等を使い、つまみの▲を「開」に合わせて、回転ブラシを取り出す
集じんボックスからフィルターケースをはずし、フィルターをはずす

<取りつけるときは>

回転ブラシを水平に入れ、つまみの▲を「閉」に合わせる
フィルターをフィルターケースに取りつけ、集じんボックスに取りつける

別売のふとんブラシ(TI-23A)とは仕様が異なります。

故障かな？

ふとんブラシはTC-AH15Pのみ付属

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照 ページ
-------	-------------	-----------

お掃除中によくあるトラブル		
急に 運転が停止した	●フィルター類が目づまりしていませんか。 ●ホース・伸縮パイプ・パワーブラシにゴミなどがつまっていますか。 ●ロングノズルなどの先の細い吸口を長時間使用していませんか。 → 本体の保護装置が働いています。お手入れしてください。 P7	
	●ティッシュペーパーが目づまりしていませんか。 → 本体の保護装置が働いています。お手入れしてください。 ティッシュペーパーはお掃除ごとに交換してください。 P7 P12-13	
	●ふとんや衣類の圧縮袋を使用していませんでしたか。 → 吸込口を長時間密閉すると、本体に負担がかかり保護装置が働きます。 ふとんや衣類の圧縮袋は使用しないでください。 P7	
●運転音が高くなった ●ホースが縮む ●吸込力が弱くなった	●フィルター類が目づまりしていませんか。 → お手入れする。 P16-17	
	●ティッシュペーパーが目づまりしていませんか。 → ティッシュペーパーはお掃除ごとに交換してください。 P12-13	
	●ダストケース・フィルター類などの部品が正しく取り付けられていますか。 → 正しく取り付ける。 P16-17	
	●ロングノズルなどの先の細い吸口を長時間使用していませんか。	
	●パワーブラシ・ロングノズル・伸縮パイプに異物がつまっていますか。 → 取り除く。 P17-18	
	●ホースに異物がつまっていますか。 → 点検し、異物がつまっていたら取り除く。 ●ふとんブラシ の集じんボックスに、ゴミがたまりすぎていませんか。 → ゴミをすてる。 P19	
ホースに異物がつまったときは		
点検のしかた ホースを本体からはずし、片側から単3電池等を入れる。 ▼ 反対側から出なければ、異物がつまっています。	吸込力で取り出す パワーブラシと伸縮パイプをはずす。 ホースをまっすぐになるように伸ばし、 標準 「強」にする。 運転しながらホースの手元パイプ部を、手のひらで「ふさぐ」「はなす」の動作を数秒ごとにくり返す。	長細いものでかき出す 針金ハンガーなど、弾力のあるものを伸ばす。 ペンチ等を使い、先端を指先程度の幅に被覆ごと曲げる。 異物を引っかけて取り出す。 (ホースジャバラ部を破かないように注意してください)

運転しない	●電源プラグ、ホースが確実に差し込まれていますか。 → 差し込み直す。 P6-7
	●ホースの本体差込口側のピンに、ゴミがついていませんか。 → 取り除く。

パワー ブラシ	回転ブラシが 回らない・ 回りにくい	●パワーブラシが伸縮パイプに確実に差し込まれていますか。 → 差し込み直す。	
		●パワーブラシ回転「切」にしていますか。 → パワーブラシ回転「入」にする。 P8	
		●パワーブラシを床面から浮かせていませんか。 → 回転ストッパーが働いています。床面につけて動かしてください。 P2	
		●薄いじゅうたんやマットでは、「弱」にしてください。 P8-9	
		●毛足の長いじゅうたん・凹凸のあるじゅうたんでは、パワーブラシが回りにくくなったり、回転ストッパーが働くことがあります。	
		●回転ブラシに髪の毛・異物等がからんだり、通気口にゴミがたまっていますか。 P18	
		●回転ブラシを回転させたまま、長時間放置していませんか。	
		●パワーブラシを床やじゅうたんに強く押しつけていませんか。 ●特に薄いじゅうたん・毛足の長いじゅうたんなどをお掃除していませんか。 → パワーブラシの保護装置が働いています。お手入れしてください。 P6	
異音が する	「カラカラ」と音がする	●パワーブラシの構造上、「カラカラ」と音がします。異常ではありません。	
	風切音がする	●パワーブラシのつぎ手の角度によって、風切音がすることがあります。	

こんなとき	調べるところ・直しかた	参照 ページ
-------	-------------	-----------

電源コードが 巻き取れない・ 引き出せない		● ねじれたり、からんだりして巻き取られていませんか。 → (巻き取れないときは2～3mくらい引き出してから) コード巻込みボタン( マークの中央部)を押しながら、少しずつ「巻き取り」 「引き出し」をくり返す。	
電源プラグを差し込んだ とき火花が出る		● 本体内部の電気部品に充電するための電気が流れるためです。 故障ではありません。	
伸縮パイプを ロングノズルに 取り付けられない	● ロングノズルを伸ばしたままではありませんか。 → ロングノズルを縮める。 P11		
	● 伸縮パイプ接続部のパッキン(黒いゴム部分)がめくれていませんか。 → パッキンのめくれを直す。		
ふたがきちんと閉まらない	● ダストケースを取りつけていますか。また、正しく(奥まで)取り付けられていますか。 → ダストケース(ホルダーまたは紙パック)を正しく取りつける。 P12-14		
運転音が変化する	● ダストケース・紙パックにゴミがたまりすぎていませんか。 → ゴミをすて、ダストケースをお手入れする。 P12-16		
「切」を押しても本体から 「ブーン」音がする	● パワーキープが働いています。 異常ではありません。 P3・9		
HEPAフィルターに ゴミの付着が多い	● 湿ったゴミ・砂ゴミ・土ぼこりなどをくり返し吸わせていませんか。 → HEPAフィルターのパワーキープで落ちない場合があります。 HEPAフィルターをお手入れしてください。 P16-17		
排気がにおう 使い始めは、プラスチックなど のにおいがしますが、徐々に 少なくなります。	● ダストケース・紙パックに、ゴミがたまりすぎていませんか。(食べ物のかす・ペット の毛などがにおう場合もあります) → ゴミをすて、ダストケースをお手入れする。 P12-16		
	● フィルター類が汚れてませんか。 → お手入れする。 P16-17		
	● フィルター類が十分に乾いていますか。 → 水洗い後は、陰干しで十分に乾燥させる。		
本体や排気が 熱く感じる	● 夏場など、本体が室温からさらに約30℃ 熱くなることがあります。異常ではありません。 ● モーターを冷却した空気を排気しているため、熱く感じる場合があります。 異常ではありません。		
(TC-AH15Pのみ付属) ふとんブラシの 回転ブラシが 回らない・回りにくい		● ふとんブラシをふとんから浮かせていませんか。 → ふとんにつけて動かしてください。 ● 回転ブラシに髪の毛などがからんだり、異物が巻き込まれていませんか。 → お手入れする。 P19 ● ふとんブラシの集じんボックスに、ゴミがたまりすぎていませんか。 → ゴミをすてる。 P19 ● ダストケース・紙パックにゴミがたまりすぎていませんか。 → ゴミをすて、ダストケースをお手入れする。 P12-16	
表示 ランプ		点灯	● フィルター類が目づまりしていませんか。 → お手入れする。 P16-17
		点滅	● 紙パックモードのとき、紙パックにゴミがたまりすぎていませんか。 → 紙パックを交換する。 P14
		いずれか 点滅	● ダストサインが点灯してから、お手入れせずに使い続けていませんか。 → 本体の保護装置が働いています。お手入れしてください。 P7
			● 故障の表示です。 安全のため電源プラグを抜き、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口」に ご相談ください。その際、故障の表示をできるだけ詳しくお知らせください。

- 以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店か、お近くの「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。
- 保証とアフターサービスについては、次のページをご覧ください。

こんなとき

仕様

形 名	TC-AH15P	TC-AH10P
電 源	100V 50-60Hz	
消 費 電 力	1000W～約250W	
吸込仕事率	強:580W 中:約250W 弱:約140W	
運 転 音	強:62dB 中:約59dB 弱:約56dB	
集じん容積	サイクロンモード:0.6L (大容量モード:1.3L / 紙パックモード:1.0L)	
質 量	6.0kg(ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ含む)	
コードの長さ	5m	
標準付属品	パワーブラシ・伸縮パイプ・ホース	
応用付属品	ロングノズル・ふとんブラシ・別売品用アタッチメント	ロングノズル・別売品用アタッチメント
	<ダストケース装着品> 旋回部・ホルダー・ティッシュペーパー(1枚)、お手入れブラシ	
印 刷 物	取扱説明書・保証書	
本 体 寸 法	幅:230 × 奥行:395 × 高さ:244(mm)	

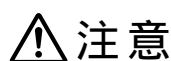
吸込仕事率はロングノズル・旋回部・ティッシュペーパー・紙パック非装着で、伸縮パイプ最長時のものです。

- 「パワーセーブ」では、吸込仕事率は約20～30%、運転音は約1～2dB低くなります。

<抗菌について>

部 品 名	銀ナノHEPA フィルター	TC-AH15Pのみ			
		ダストケース	パワーブラシ	ふとんブラシ	
抗菌の確認 試験機関名	(財)日本紡績検査協会	(財)日本食品分析センター	(財)日本食品分析センター	(財)日本食品分析センター	
試験方法	菌液吸収法	JIS Z 2801:2000 「抗菌加工製品・抗菌性試験・抗菌効果」	フィルム密着法	フィルム密着法	
抗菌の方法	フィルター材に含浸	プラスチックに練り込み	プラスチックに練り込み	プラスチックに練り込み	
抗 菌 剤 有 効 成 分	ε-ポリリジン、トリクロサン、 銀ゼオライト、シリカ	銀イオン	銀・リン酸 亜鉛カルシウム	銀・リン酸 亜鉛カルシウム	銀含有 ほう珪酸ガラス
抗菌の処理を 行なっている 部 品 名 称	ひだ折り不織布	・旋回部 ・メッシュフィルター ・ホルダー	・回転ブラシ ・ブラシ裏面	・回転ブラシ ・ブラシ裏面 ・ロック	集じん ボックス

交換用紙パックについて…この掃除機は紙パック式としても使えます。



紙パックは「純正」品を使用する

当社「純正」品以外の紙パックを使用した場合、発煙・発火の恐れがあります。
(掃除機の性能・品質は保証できません)

- この掃除機に紙パックを使うときは、
「MP-9」をおすすめします。
- ・脱臭効果の高い備長炭配合。
- ・アレルパンチ(ダニの死がいやフン、花粉に含まれるアレル物質を天然ポリフェノールで抑制)
- ・3層構造の不織布により微細なホコリもキャッチ。

次の三菱電機製「掃除機用「純正」紙パック」が使えます。

形 名	抗菌・消臭	アレルパンチ	希望小売価格
MP-9 (5枚入り)	備長炭配合	○	1,365円 (税抜価格 1,300円)
MP-7 (5枚入り)	○	○	1,050円 (税抜価格 1,000円)
MP-3 (5枚入り)	○	-	683円 (税抜価格 650円)
MP-2 (5枚入り)	-	-	525円 (税抜価格 500円)

希望小売価格は、2008年8月現在のものです。変更する場合もあります。

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を!

このような
症状は
ありませんか

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 本体ケースが変形していたり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常がある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、
スイッチを切り、電源ブラ
グを抜いてから、必ず販売
店にご相談ください。



三菱電機株式会社



三菱電機ホーム機器株式会社

〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728-1